



綾波5

命令編

FOR
ADULT ONLY

モグダマン



あなたにサシタ一昨日
まよ おゆきなだけ
お礼して下さい 私のあ
まを 御自由にお使いな
お望みしたらあなた
本望まできりまわす
結方しえ



私は同じクラスの水野たかし君とつきあっています
でも私はたかし君のお父様の女です

学校から帰ってきたらセックスです・・・

胸を揉まれながらキスをされお父様のチンポをしごきます

今日はこの後大家さんに家賃を払いにいかなくてはいけないので
ザーメンを飲んだらすぐに出かけます・・・

発行 なかよひモグダン

発行日 2005 2月

ホームページ

[HTTP://WWW.NETLAPUTA.NE.JP/~L2OMOGUE](http://www.netlaputa.ne.jp/~L2OMOGUE)

(エル20エムオージーユーイー)



今日も学校帰りにお父様の滞納した家賃を払いに来ました・・・
私はドアの前に立ち大家さんの目の前でミニスカ制服を捲くりあげ
おま〇こを丸見えにしました・・・
もちろん家賃代わりに私のま〇こで大家さんのザーメンの相手をします
大家さんは私のムテムテムま〇こが大好きです
この大家さんとはもう何度もおま〇こしています・・・



玄関で大家さんにま〇こをペロンペロン舐めまわされ舌でかき回された後
台所で榎太チ〇ポをはめられました・・・
マ〇コもケツの穴も大家さんのチ〇ポに
何十分もヌップヌップ犯されました

思う存分はめまくった後

大家さんは思いつきりわたしにマン〇とケツの穴に

ザーメンをドッピュドッピュ凄い勢いでぶっはなしました

今回は中出しがら発なので6日分の家賃です

今日の中出しも強制でした・・・



乳首をチュパチュパ
吸われ舐めまくられ
マンロも揉まれまくりました
私はナンバされたら
セックスしろとお父様から
命令されています・・・

クラスメートの男子とセックスした帰り
夜道でナンバされてまいと命令されました・・・
私はミニスカのまのこに下着を食い込ませ
乳首の起った巨乳で酔っ払いのおじさんの前に
いやらしいポーズで立ってナンバされました・・・
酔っ払いのおじさんは私を居酒屋の個室に連れ込むと
ムテムテのマンロとおっぱいにむしゃぶりつきました

単身赴任で女は久しぶりというおじさんは
ぶっといチ○ホを私のムチムチま○こにはめまくりました
おっぱいを揉まれながら3回も中だしされました・・・
もう私のま○こはおじさんのサーメンでいっぱいです
この後もおじさんのアハートでSEXです
たっぷりはめられてきます・・・
毎日おま○こはサーメンでヌルンヌルンです





学校帰り公園を歩いている時
お父様から近くを歩いていた浮浪者に
口内発射されてこいと命令されました・・・
トイレの裏でおじさんのふっといちろボを
ヌッポヌッポフェラチオしました・・・
私が舌でちろボの先を舐めまわすとあっという間に
ザーメンをドッピュドッピュ発射されました・・・
口いっぱいに溜まった濃い量のヌルヌルザーメンを
電手をレロンレロン舐めまわしながら
ヌチヌヌチユ飲みまくりました・・・



大家さんの命令でおいっこの大学生さんとセックスしました・・・
就職先が決まったというのでそのお祝いです
この人は以前から私に気があったみたいでスクール水着を着た私のまのこことケツの穴に
自分のピンピンチロポをぶちこんでザーメンを発射しまくりたかったそうです
産屋に着くなりチロポをしゃからされ口内発射されました
ピュルピュル発射されて口いっぱいになったヌルヌルザーメンは精飲しました

ヌッポヌッポフェラの後は

ピンピンのチロポを根本までヌッポリはめまくられました

この人は本当に私の事が好きみたいで

私の名前を呼びながら何度も

ザーメンを発射していました

私も何故かいつもより激しく

ケツを撫ってはめまくられ

ていました・・・

ナンバされたおじさんには私の連絡先を渡してあります
もちろん呼び出されたらチロポをしゃぶりに行きます
今日も少し前にナンバされたおじさんに呼び出され
ヌッポヌッポ頭をゆっくり動かしてフェラチオしました……

このごろは毎朝このおじさんの
ザーメンを飲まされています

このおじさんは会社に行く前に

ミニスカ制服を着た

私にドッビュドッビュ口内発射して

ヌルヌルザーメンを精飲させるのが

好きみたいです……

最近はおじさんが来る前からすぐにチロポをぶっこんで挿けるように口を開けて持っています……

おじさんはそんな私を見ていきなりチロポをみちこんで射精します……

亀頭を舌でレロンレロン舐めまわしながら

今日も3回もヌルヌルザーメンをヌテヌテ精飲しました



学校帰りノーパンのおまのことアナル丸見えの
ケツむき出しでこの前と同じ浮浪者のおじさんの
チロポをしゃぶりに来ました・・・
私の口の中でおじさんのチロポの先を
レロンレロン紙め回して
ヌッポヌッポしゃぶり

シッコシッコ手で激しくこくと

あっという間にザーメンを発射されました

チロポの先から熱いザーメンがドツビドツビユ

私の口の中に流れ込んできます・・・

おじさんはいつもザーメンが溜まっているので

口の中はヌルヌルの濃い精子でいっぱいです

私はチロポをくわえたままクツクツクツクツザーメンを噛みながら

重なる舌で紙め回しヌルヌルの精子を飲みます・・・
この頃はこの浮浪者のおじさんのザーメン飲んで夫いとよく命守られます





このおじいさんはずっと以前から私のまろこが見たくて堪らなかつたそうです
私は時々脚をクイッククイックと突き出しておじいさんの顔のギリギリまで
まろこを近づけたりしました
おじいさんが満足するまでずっとまろこを見せました……

公園でよく見かけるおじいさんが
私のまろこを覚えてたがっているというので見せに来ました……
ベンチに腰掛けているおじいさんに近付くと
いきなり股を開いてムテムチまろこをおじいさんの顔に突き出しました
今日はエロ下着をはいていたのでまろこにすごく食い込みます
おじいさんはまろ毛のはみ出した私のむちむちまろこを
食い入るように見て興奮しています



以前におまのこを見せたおじいさんが
どうしても私のおまのこを舐めたいというので
今では生でまのこを舐められています・・・
学校帰りいつもこの人気の無いトイレ裏のベンチに隠われ
権にされてまのこを舐められています・・・
おじいさんは私が何夜もイクまで
まのことおっぱいを速い舌使いで舐めます

この頃はおじいさんが家に一晩
泊まりに来て欲しいとお願ひされています
もちろん泊まったら一晩中
セックスすると思います
この後おじいさんのチンポしゃぶりませう

最近はおじいさんのヌルヌルザーメン
毎日飲むようになりました・・・

空き教室で隣のクラスの田中君のチロポをしゃべりました・・・
スツポスツポしゃべりながらチロポをシタコシタコしごとと凄く勢いでザーメンを発射されました
ドッビニドッビニ発射されるザーメンは私の口の中にヌルヌル溜まっていきます
私はビュルビュルと口内発射されながら電頭を舐め回しザーメンを飲みました・・・

この頃は大家さんの命令で田中君のザーメンの処理もしています
もちろん田中君とはセックスもしています・・・
昨日は田中君の所に泊まってぶっといチロポではめられまくりました
まのことアナルに何度もザーメンを膣出しされました
田中君は大家さんの息子さんです・・・



あなたの手やしゃべります
私をさしだしてさしてさして
サマーメン飲みます
おついでおついで
おついでおついで
おついでおついで
おついでおついで

「・・・はい・・・綾波です・・・はい・・・そつです・・・」
そのトイレからの連絡・・・

「・・・はい・・・本当です・・・私は変態SEX女です・・・はい・・・本当にサーメン飲みます・・・」
興奮した男の人の声・・・

「・・・はい・・・それではまん毛のはみ出した水筒で行きますのでチロポキしてお持ちください・・・」
40分後・・・まん毛をはみ出しながらそのトイレにやって来ると男の人はチロポキして持っていました

「・・・綾波レイです・・・お持たせしました・・・私は変態SEX女です・・・サーメン・・・飲みます・・・」

「・・・私の体・・・お好きなだけお使いください・・・」
「あの・・・まん毛・・・もっとはみ出しましょうか・・・」



「……どうして……お好きなだけザーメン発射してください……」
まん毛をほみ出しながら私がしゃがみこんで口を離けるとその男の人はピンピンになったチロポをいきなり突っ込んできました
口いっぱい突っ込まれたチロポはふっとすぎて根本までしゃぶれませんでした……こんなふつといチロポは久しぶりです……
亀頭を舌でチュッパチュッパフエラチオすると種太チロポがもつと硬くなりました……
その人は大分ザーメンが溜まっていたみたいで私が悲しくシッコチロポをじこいて亀頭をペロペロ舐め回しただけでイッてしまいました
口内発射されている間もシッコチロポをしこき続けビュービュー発射されるザーメンをヌルンヌルン飲みまくりました
「……おいしいです……もつとチロポ舐めさせてください……今夜の私はあなた専用のザーメン飲み女です……」



ドビュットドビュット・・・
ザーメンを飲みまくった後の強烈な中出し・・・
ま〇この中にビュビュザーメンが注がれながら
樺太チ〇ポではめまくられました・・・
「・・・チ〇ポぶっとくて気持ちいいです・・・」
ま〇この中でザーメンを発射されながら
チ〇ポがビクンビクン脈打っているのが分かります
もうま〇こはヌルヌルです・・・

「・・・私は変態セックス女です・・・
もしよろしければ・・・この後・・・
あなたのお部屋までまいります・・・」
ザーメンを中出しされながらささやきました
「ほんとに・・・？」

「・・・はい・・・今度はあなたのお部屋で
たっぷりザーメンまみれにしてください・・・」
ゴク・・・「それじゃ・・・」

はめられたままの姿　ま〇ここと乳首丸出しで
おっぱいをプルプル膨らしながら

近所にあるその人のアパートにいきました
途中で近所のおじさんに見られてしまいました・・・

ボタン・・・部屋に着いた途端

布団に押し倒されてチ〇ポをはめられました・・・

「どっぞ・・・たっぷりザーメン発射してください
ま〇こもアナルもあなたのザーメンで

一晩中ヌルヌルにしてください・・・」
今夜も私のま〇こはザーメンまみれです・・・

あの日セックスして以来どうしてもまた私とはめたがつっているというので

学校帰り大家さんの車でおいっこの大学生さんのアパートにきました・・・

大学生さんは私に来るのを知って息を切らしてチロポをピンピンにして帰ってきました

「お帰りなさい・・・」

私は大学生さんが好きなスクール水着を着てケツの穴とま〇こを剥き出しにして玄関で待っていました

「どつぞ・・・また思いっきりはめてください・・・」

大学生さんは情ちきれないように急いでズボンを脱ぐとぶつといチロポを私のケツの穴にいきなりぶち込みました・・・

「あっ・・・はう・・・」



久しぶりの大学生さんのぶつといチロポが私のケツの穴に根本まで入りました

ピンピンのチロポが麻打っているのが分かります・・・

大学生さんはうっとうししながらそのまま何分もヌブリヌブリ私のケツの穴を味わっていました・・・

閲覧



玄関でゆっくりアナルを楽しんだ後
部屋に入るなりベッドに押し倒され
今度は凄く激しくケツの穴に
チロポをはめられました・・・

ベッドをギンギシいわせ
ヌッポヌッポアナルにチロポが
根本まで何度もはめられます・・・

あの日より更に激しい
大学生さんのもの凄いいっぱい・・・

「うう・・・レイツ・・・レイツ・・・」

私の名前を呼びながら
私のケツの穴にチロポをヌッポヌッポ
はめまくる大学生さん・・・
本当に私の事が好きで
はめたくて堪らなかったようです・・・

「うあっ・・・」

大学生さんのうめきとともに

私のケツの穴にぶっといチロポから

熱いザーメンが

ビュービュー発射されました・・・

そうとう精子が溜まっていたらしく

しばらくザーメンが発射されているのが

わかりました・・・

「はあはあ・・・レイ・・・好きだ・・・」

私のケツの穴にザーメンを発射しながら

大学生さんがつぶやきました・・・

今夜の私は大学生さんの女です・・・

マ〇コもアナルも何発ザーメンを

発射しようが大学生さんの自由です・・・

大学生さんが満足するまで

何発でもはめられます

今夜もヌルヌルザーメン

いっぱい飲みます・・・